

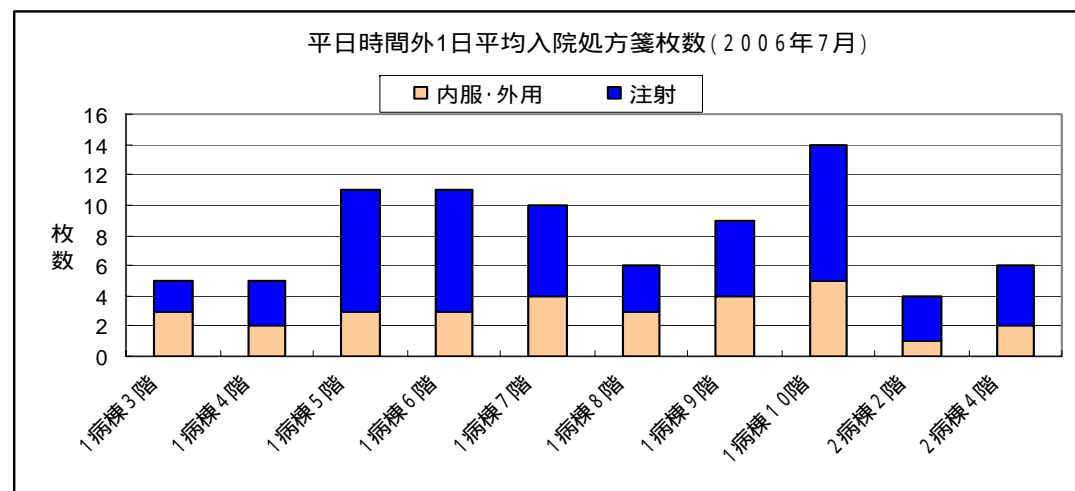
薬剤部だより No.199

山口大学病院薬剤部 2006.8.15

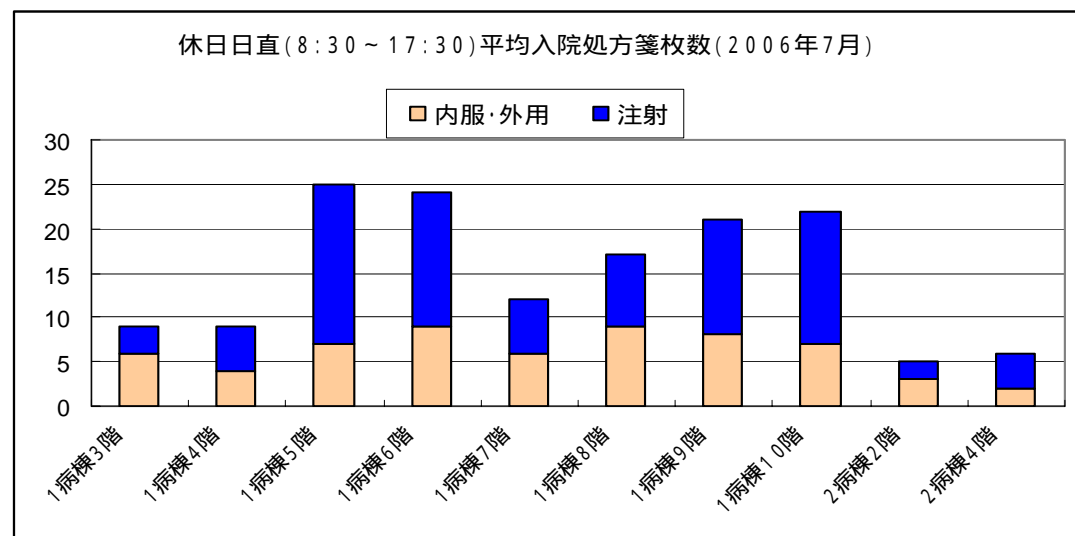


時間外の処方箋枚数の減少にご協力下さい！

最近、時間外(平日17:30～8:30及び休日)の処方箋が増加しており、その対応に大変苦慮しております。



合計 81枚/日



合計 149枚/日

時間外業務は当直1名、日直2名の薬剤師が行っています。調剤の他、電話での問い合わせや外来患者への対応なども行わなければならない、リスクマネジメント上大変危険な状態になっています。また、時間外には禁忌チェックシステムが稼働していないため、併用禁忌などをチェックするのも困難となります。宿日直業務は救急の外来患者及び、入院患者に関する緊急の処方に対応するためのものですので、緊急の場合以外は時間内に処方して下さる様、ご協力をお願いします。

メリアクト MS 錠に変更されました

カゼイン Na が添加物として含まれていたメリアクト錠から、これを除去した「メリアクト MS 錠」に変わりました。牛乳(カゼイン)アレルギーの患者さんへの投与も可能となると共に、錠剤の小型化によって服用しやすくなりました。

外来予定注射のみ3ヵ月先までオーダーできます

3ヵ月に1回投与の徐放性製剤(リュープリンSR注射用キット11.25)がこの度新規常備薬となりました。これに対応させるため、9/1から外来予定注射のみ3ヵ月先まで予約入力が可能となります。

手術室の殺菌消毒剤が変わります

手術室の手指用殺菌消毒剤(ヒビソフト、イソジン液など)が、皮膚に対する刺激性が少ないマイクロシールド4、マイクロシールドPVP に変わります。手術室の在庫が無くなり次第開始します。

プロスコープ370回収のお知らせ

プロスコープ370の一部ロットにおいて、有効成分であるイオプロミドの結晶が析出した製品が確認されました。全製品が自主回収となったことから、プロスコープ370をオーダーから削除しました。

安全性を考慮した穿刺針メディセーフ針を導入します

穿刺時以外は針が露出せず(装着・廃棄時も針がホルダーに収納される)、針刺し事故防止を考慮した構造を持つ穿刺針メディセーフ針を導入します。器具(メディセーフファインタッチ)は医材センターより、穿刺針は薬剤部より払い出します(DI月報 No.227:医薬品医療機器等安全性情報 No.224を参照してください)。8月21日から運用を開始します。

包装(容器、ラベル)変更のお知らせ

内容量を見やすくするため、全身吸入麻酔剤「セボフレン」の容器がガラス瓶からプラスチック製のボトルに変更されました。また、容器ラベルの右端に目盛りも追加されています。

名称変更のお知らせ

ナルバデックス D 錠の名称がナルバデックス錠20mgに変更されます。在庫が無くなり次第変更させていただきます。

残暑お見舞い申し上げます。 薬剤部一同